

みずほCustomer Desk Report 2020/03/24号 (As of 2020/03/23)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	110.86
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	110.40	1.0690	118.07	1.1616	0.5757
SYD-NY High	111.59	1.0828	119.92	1.1740	0.5845
SYD-NY Low	109.67	1.0636	117.77	1.1445	0.5699
NY 5:00 PM	111.30	1.0725	119.39	1.1553	0.5835
NY DOW	18,591.93	▲ 582.05	日本2年債	-0.210	▲ 4.00bp
NASDAQ	6,860.67	▲ 18.84	日本10年債	0.060	▲ 4.00bp
S&P	2,237.40	▲ 67.52	米国2年債	0.3173	▲ 0.41bp
日経平均	16,887.78	334.95	米国5年債	0.4024	▲ 7.43bp
TOPIX	1,292.01	8.79	米国10年債	0.7587	▲ 12.27bp
シカゴ日経先物	17,765.00	400.00	独10年債	-0.3840	▲ 5.40bp
ロンドンFT	4,993.89	▲ 196.89	英10年債	0.4150	▲ 13.95bp
DAX	8,741.15	▲ 187.80	豪10年債	0.9130	▲ 33.70bp
ハンセン指数	21,696.13	▲ 1,108.94	USDJPY 1M Vol	15.75	▲ 0.01%
上海総合	2,660.17	▲ 85.45	USDJPY 3M Vol	13.00	▲ 0.35%
NY金	1,567.60	83.00	USDJPY 6M Vol	11.43	▲ 0.27%
WTI	23.36	0.73	USDJPY 1M 25RR	-5.63	Yen Call Over
CRB指数	124.71	0.83	EURJPY 3M Vol	13.21	▲ 0.43%
ドルインデックス	102.49	▲ 0.33	EURJPY 6M Vol	11.98	▲ 0.31%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月23日	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	2月 0.16	-0.35
3月24日	00:00	欧 消費者信頼感	3月 -11.6	-13

【本日の予定】

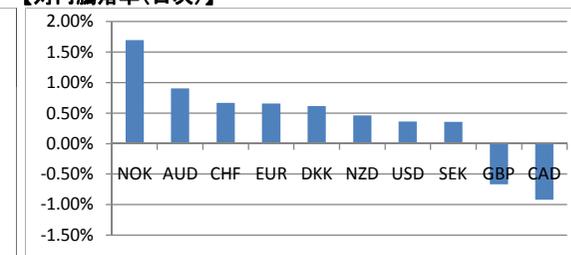
Date	Time	Event	予想	前回
3月24日	22:45	米 ブラード・セントルイス連銀総裁 講演	-	-
	22:45	米 マークイット製造業PMI・速報	3月 43.5	50.7
	22:45	米 マークイットサービス業PMI・速報	3月 42	49.4
	23:00	米 新築住宅販売件数	2月 750k	764k

東京	東京時間は110.40レベルでオープン。資産価格全般の急落を背景に、先週から続いていたドル買い地合いにも一服感が見られる状況下、ドル円は軟調に推移。アラブ圏にて推移する日本株を横目にドル円は110円台を割り込み、109.68レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は109.68レベルでオープン。先週に続き、朝方はドル買いが先行し、110.88付近まで上昇。しかし、正午に米連邦準備理事会が「必要に応じ無制限のMBS購入を行う」と発言すると、一時リスクオフとなり、110円台を割り込む時間帯もあったが、すぐに反発。110.82レベルでNYに渡った。ホントドル相場は1.1708レベルでオープン。新規材料に欠けるなか、動意に乏しい推移に終始。1.1630レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ニューヨーク市場は110.82レベルでオープン。オープンと同時にFedが米国債とMBSを無制限で終了期間の設定もなく購入することを発表し、一気にドル売りが持ち込まれ109.82まで下落する。しかしその後は円売りが強まったことからドル円は反転上昇し、G20財務相・中銀総裁の緊急電話会議開催とのヘッドラインが流れるがこれを受けたドル円の反応は限定的となる一方、円売りが継続し、先週の高値111.50を抜け、111.59まで上昇する。その後はIMFが今年の世界経済の縮小と来年の回復の見込みを示したこともあり、111円台前半まで下落。午後は111円台後半まで戻す局面もあったものの、終盤に掛けては調整から反落し、111.30レベルでクロスした。ユーロドルは1.0685レベルでNYオープン。朝方は、前述のFedの発表を受けたドル売りに加え、ユーロ円が上昇する動きに、ドイツ政府が第2四半期の債券発行を従来の550億ユーロから875億ユーロに増額するとのヘッドラインが伝わるものの、ユーロドルは1.0828まで戻す。午後はドルが買い戻される動きに反落し、1.0725レベルでクロスした。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】 流動性供給も暖簾に腕押ししか

ドルの上昇が止まらない。コロナウイルスの感染拡大や、リスク性資産の暴落によって基軸通貨であるドルを調達・保有する動きが過熱し、ドル/円は上昇の一途をたどっている。そんな折、日本時間3月23日21時過ぎにFRBが米国債や住宅ローン担保証券の買い入れ量を当面の間、無制限にすると発表した。ドルの流動性改善を好感し、ドル/円は一時111円手前から109円台後半まで一気に下落するも、すぐにドルが買われる展開。23日終値は結局111円台まで上昇。ドル調達に躍起になっていた企業の動きも一服するかと思われたが依然として強いドル需要が示された形となった。

今後しばらくは、ドルの需要過多による、ドル高がトレンドとなると思われ、本日のドル/円は、上昇する展開を予想する。日本においては東京オリンピックの延期または中止が検討されるなど経済見通しは暗く、世界的に見てもコロナウイルスの感染拡大による人の移動・経済活動の制限が継続する限りは「有事のドル買い」意欲は強い。ただし、直近高値である112円台前半をトライし、抜けるには新しい材料が必要となりそうだ。(上地)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 上地・逸見 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ブル
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア

ブル	ベア
8	12